

令和7年6月5日(木)

札幌商工会議所

プレスリリース

札幌商工会議所 定期景気調査(5月)の結果について

札幌商工会議所では、会員企業を対象に毎月各業界の業況等を調査し、景況把握に活用しております。

この度、2024年5月分調査を取りまとめましたので、ご報告いたします。

＜調査概要＞

○調査内容：【毎月調査】 ①5月の業況と先行き見通し

【付帯調査】 ②米国関税措置の影響

※日本商工会議所 LOBO 調査と同様

○調査期間：2025年5月8日(木)～2025年5月23日(金)

○調査対象：札幌商工会議所会員企業のうち 484 社

○有効回答数：195社

○調査結果概要：

①5月の業況と先行き見通し：全産業合計の業況DIは▲10.8と、前月から2.7ポイント改善。先行き見通しDIは▲12.8と悪化の見込み。

②米国関税措置の影響：米国関税措置の影響は、「現時点で影響がある」は1.5%にとどまった一方、「今後、影響が及ぶことが見込まれる」が31.4%、「分からない」が38.1%と、状況が変化する中で今後どのような影響を受けるか見通せない状況がうかがえた。

※調査結果詳細は別添資料をご参照ください。

札幌商工会議所定期景気調査（過去の当所調査結果をご覧いただけます）

https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/10/details/post_51.html



日本商工会議所 LOBO 調査 <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>



日本商工会議所では、各地商工会議所のネットワークを活用し、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を全国ベースで毎月調査する「商工会議所 LOBO 調査」を実施し、その結果を集計・公表しています。

※LOBOとは 「CCI (CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY) -QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK」（商工会議所早期景気観測）からとった略称。

＜本件担当＞

札幌商工会議所 総合企画部 企画課（担当：佐藤）

TEL：011-231-1360 E-mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp